

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3097155号
(U3097155)

(45) 発行日 平成16年1月15日(2004.1.15)

(24) 登録日 平成15年7月30日(2003.7.30)

(51) Int. Cl.⁷

A 4 2 B 1/20

F I

A 4 2 B 1/20

K

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願2003-2067(U2003-2067)
(22) 出願日 平成15年4月15日(2003.4.15)

(73) 実用新案権者 500254712
内海産業株式会社
東京都港区新橋2丁目12番3号
(74) 代理人 100082669
弁理士 福田 賢三
(74) 代理人 100095337
弁理士 福田 伸一
(74) 代理人 100061642
弁理士 福田 武通
(72) 考案者 中村 健吾
東京都港区新橋2-12-3 内海産業株式会社内

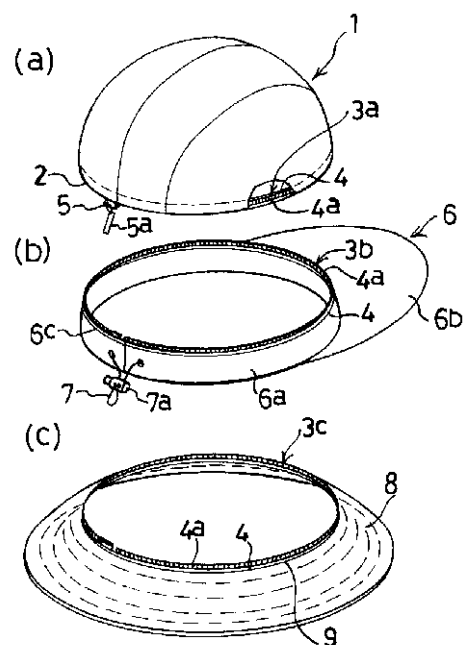
(54) 【考案の名称】 多機能性帽子

(57) 【要約】

【課題】 帽子の外観形状を変更させて異なる帽子として使用できる多機能性帽子を提供する。

【解決手段】 半球状の帽子本体1やサンバイザー6のような基本の外観形状の帽子を一体化してスポーツ帽子10に変更させたり、帽子本体1に環状つば8を取付けて一体化してつば付き帽子11に変更させたりしてスポーツ帽子10、つば付き帽子11として使用できるようにした。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

第 1 ファスナテープの側端部にファスナ務歯が複数配設されるとともにスライダがファスナ務歯に沿って摺動可能に嵌装される第 1 ファスナチェーンを下縁全周に取付けた帽子本体と、前記第 1 ファスナチェーンのファスナ務歯とかみ合うファスナ務歯が第 2 ファスナテープの側端部に複数配設される第 2 ファスナチェーンを上縁全周に取付けた帯状体にひさしが取付けられたサンバイザーと、前記両ファスナチェーンと同様の形態の第 3 ファスナチェーンを上縁全周に取付けた環状つばとを組合せたことを特徴とする多機能性帽子。

【請求項 2】

サンバイザーの第 2 ファスナチェーンに前記スライダを嵌装させて第 2 ファスナチェーンと第 1 ファスナチェーンを着脱可能に接合して前記帽子本体を前記サンバイザーと一体化してスポーツ帽子を構成したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能性帽子。

【請求項 3】

環状つばの第 3 ファスナチェーンに前記スライダを嵌装させて第 3 ファスナチェーンと第 1 ファスナチェーンを着脱可能に接合して前記帽子本体に前記環状つばを取付けてつば付き帽子を構成したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能性帽子。

【考案の詳細な説明】**【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は帽子の基本の外観形状を他の外観形状に変更して使用できる多機能性帽子に関する。

【0002】**【従来技術】**

このような多機能性帽子としては、日除け用としての本来の使い方以外に、大小 2 種類の巾着としても使える帽子が知られている。(例えば特許文献 1 参照)

【0003】**【特許文献 1】**

実公平 8 - 334 号公報

【0004】

上記特許文献 1 (実開平 4 - 69416 号公報) に記載された帽子は、基本の外観形状は頭部にかぶるクラウンの下縁全周にブリム(つば)を縫着した布製の帽子である。そのクラウンはクラウン胴部とクラウン頂部との 2 部から構成し、該クラウン胴部とクラウン頂部の下端縁全周に亘って係脱自在となす係脱手段を設け、該係脱手段により上記下端縁同志が結合された状態でクラウン胴部は内部で二つ折されているが、係脱手段の結合を解くことで、該二つ折されていた個所を真っ直ぐ延ばすことができるようになる。この帽子は、係脱手段により下端縁同志が結合されて、クラウン胴部が内部で二つ折されている状態において、頭部にかぶるクラウンの下縁全周にブリムを縫着した帽子であり、クラウンとブリムの連結個所を絞ることで小さな容量の巾着としての使用が可能である。また、係脱手段の結合を解くことで二つ折されていた個所(クラウン胴部)を真っ直ぐ延ばすと大きな容量の巾着としての使用が可能となる。

【0005】**【考案が解決しようとする課題】**

上記特許文献 1 に記載された帽子は、基本の外観形状を他の形状に変更させて巾着としても使えるが、帽子としての機能は損なわれてしまう。ところが、基本の外観形状を他の形状に変更させたときにも帽子として使用したいという要求があり改善が望まれていた。

【0006】

本考案は、基本の外観形状の帽子を他の形状に変更させても外観形状の異なる帽子として使用できる多機能性帽子を提供するものである。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 7 】

【 課題を解決するための手段 】

上記目的を達成するため、請求項 1 記載の考案は、第 1 ファスナテープの側端部にファスナ務歯が複数配設されるとともにスライダがファスナ務歯に沿って摺動可能に嵌装される第 1 ファスナチェーンを下縁全周に取付けた帽子本体と、前記第 1 ファスナチェーンのファスナ務歯とかみ合うファスナ務歯が第 2 ファスナテープの側端部に複数配設される第 2 ファスナチェーンを上縁全周に取付けた帯状体にひさしが取付けられたサンバイザーと、前記両ファスナチェーンと同様の形態の第 3 ファスナチェーンを上縁全周に取付けた環状つばとを組合せたことを特徴とする多機能性帽子である。

【 0 0 0 8 】

また、請求項 2 記載の考案は、サンバイザーの第 2 ファスナチェーンに前記スライダを嵌装させて第 2 ファスナチェーンと第 1 ファスナチェーンを着脱可能に接合して前記帽子本体を前記サンバイザーと一体化してスポーツ帽子を構成したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能性帽子である。

【 0 0 0 9 】

また、請求項 3 記載の考案は、環状つばの第 3 ファスナチェーンに前記スライダを嵌装させて第 3 ファスナチェーンと第 1 ファスナチェーンを着脱可能に接合して前記帽子本体に前記環状つばを取付けてつば付き帽子を構成したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能性帽子である。

【 0 0 1 0 】

【 考案の実施の形態 】

以下、本考案の実施の形態を図面を参照して説明する。図 1 (a) は帽子本体の斜視図、図 1 (b) はサンバイザーの斜視図、図 1 (c) は環状つばの斜視図、図 2 は帽子本体とサンバイザーとの一体化を説明するための斜視図、図 3 は帽子本体に環状つばを取付けたつば付き帽子の斜視図である。

【 0 0 1 1 】

図 1 (a) に示す帽子本体 1 は布製で外観が半球状であり、その下縁 2 の全周にはファスナチェーン 3 a が縫い合せて取付けられている。帽子本体 1 は、半球状に縫い合せた 1 枚の布地で形成されたものでも良いし、半球状に縫い合せた布地 2 枚の縁を縫い合せて表裏の生地が別の布地で形成されたもの、又は球状に縫い合せた 1 枚の布地で形成されたものを 2 つに折り返して半球状に形成されたものでも良い。ファスナチェーン 3 a は、ファスナテープ 4 の側端部に複数のファスナ務歯 4 a , 4 a , ... が取付けられて配設されたものである。また、ファスナチェーン 3 a にはスライダ 5 が嵌装されており、スライダ 5 の引手 5 a を操作することでファスナ務歯 4 a , 4 a , ... に沿ってスライダ 5 が摺動可能である。

【 0 0 1 2 】

図 1 (b) に示すサンバイザー 6 は布製で、環状の帯状体 6 a の前方の部分にひさし 6 b が取付けられ、帯状体 6 a でひさし 6 b を頭部に取付けるものである。帯状体 6 a の後方には、帯状体 6 a の環の大きさを調整するためのコード (ひも) 7 と、コード 7 を調整した長さに係止するコードストッパー 7 a が取り付けられている。コード 7 はゴム等の弾性部材を使用するとよい。また、帯状体 6 a の上縁 6 c の全周にはファスナチェーン 3 b が縫い合せて取付けられている。ファスナチェーン 3 b は、図 1 (a) に示すファスナチェーン 3 a と略同様の形態であり、ファスナテープ 4 の側端部に複数のファスナ務歯 4 a , 4 a , ... が取付けられて配設されたもので、ファスナチェーン 3 b にスライダ 5 を嵌装させてファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... に沿って摺動させることで、ファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... をかみ合わせたり外したりできる。

【 0 0 1 3 】

図 1 (c) に示す布製の環状つば 8 の上縁 9 の全周にはファスナチェーン 3 c が縫い合せて取付けられている。ファスナチェーン 3 c は、図 1 (a) に示すファスナチェーン 3 b

10

20

30

40

50

と同様の形態であり、ファスナテープ 4 の側端部に複数のファスナ務歯 4 a , 4 a , ... が取付けられて配設されたもので、スライダ 5 を嵌装させてファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... に沿って摺動させることで、ファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... をかみ合わせたり外したりできる。

【 0 0 1 4 】

次に、図 2、図 3 を参照して、帽子の基本の外観形状を他の外観形状に変更した多機能性帽子の例について説明する。図 2 の部分拡大図に示したように帽子本体 1 のファスナチェーン 3 a は、帽子本体 1 の縁部で両面の布 1 a , 1 a の縁部で両面の布 1 a , 1 a 内に収納されて埋設した状態で、線 1 b の位置で縫い合せて取付けられている。また、サンバイザー 6 のファスナチェーン 3 b は、サンバイザー 6 の両面の布 6 d , 6 d の縁部で両面の布 6 d , 6 d から突出した状態で、線 6 e の位置で縫い合せて取付けられている。

10

【 0 0 1 5 】

帽子本体 1 のファスナチェーン 3 a に嵌装されているスライダ 5 を、サンバイザー 6 のファスナチェーン 3 b に嵌装させる。そして、スライダ 5 をファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... に沿って摺動させるとファスナチェーン 3 a 、 3 b の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... がかみ合っていく、ファスナチェーン 3 a 、 3 b は並列に接合されて、帽子本体 1 の下縁 2 がサンバイザー 6 の帯状体 6 a の上縁 6 c に接合されて、スポーツ帽子 1 0 を形成する。この場合、帽子本体 1 のファスナチェーン 3 a は、帽子本体 1 の縁部で両面の布 1 b , 1 b 内に埋設した状態で取付けられているので、ファスナチェーン 3 a 、 3 b の接合面は、布 1 b で覆われて外部からは見えにくくなっている。

20

【 0 0 1 6 】

このようにして、帽子本体 1 として使用されたり、サンバイザー 6 として使用されたりした 2 つの帽子は、一体化したスポーツ帽子 1 0 に外観形状を変更されると、スポーツ帽子 1 0 として使用することができる。このスポーツ帽子 1 0 は、コードストッパー 7 a を操作してコード 7 を使用者の頭部の大きさに調整した長さで係止することができ、スポーツ帽子 1 0 を頭部にしっかりと装着することができ、帽子としての機能は維持されている。

【 0 0 1 7 】

次に、図 3 に示すように、帽子本体 1 のファスナチェーン 3 a に嵌装されているスライダ 5 を、環状つば 8 のファスナチェーン 3 c に嵌装させる。そして、スライダ 5 をファスナチェーン 3 a 、 3 c の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... に沿って摺動させるとファスナチェーン 3 a 、 3 c の各ファスナ務歯 4 a , 4 a , ... がかみ合っていく、ファスナチェーン 3 a 、 3 c は並列に接合されて、帽子本体 1 の下縁 2 が環状つば 8 の上縁 9 に接合されて、つば付き帽子 1 1 を形成する。この場合も、ファスナチェーン 3 a 、 3 b の接合面は、帽子本体 1 の布 1 b で覆われて外部からは見えにくくなっている。

30

【 0 0 1 8 】

【 考案の効果 】

本考案の多機能性帽子によれば、半球状の帽子本体やサンバイザーのような基本の外観形状の帽子を一体化して、他の形状のスポーツ帽子に変更させたり、帽子本体に環状つばを取付けて一体化してつば付き帽子に変更させたりしても外観形状が異なるだけでなく、帽子としての機能は維持されてスポーツ帽子、つば付き帽子として使用できる。

40

【 0 0 1 9 】

したがって、半球状の帽子本体やサンバイザーを基本の外観形状の帽子としての使用だけでなく、帽子本体とサンバイザーを一体化したり、帽子本体に環状つばを取付けたりして基本の外観形状を他の形状に変更させたスポーツ帽子や、つば付き帽子に変更して使用ができるため、帽子本体やサンバイザーとして使用しているときに、日差しが強くなった時には半球状の帽子本体をつば付き帽子として使用したり、雨天になったらサンバイザーをスポーツ帽子として使用したりできる等優れた効果を奏するものである。

【 図面の簡単な説明 】

【 図 1 】 (a) は帽子本体の斜視図である。

(b) はサンバイザーの斜視図である。

50

(c) は環状つばの斜視図である。

【図2】図1(a)の帽子本体と図1(b)のサンバイザーとの一体化を説明するための一部切欠き側面図である。

【図3】図1(a)の帽子本体に図1(c)の環状つばを取付けたつば付き帽子の斜視図である。

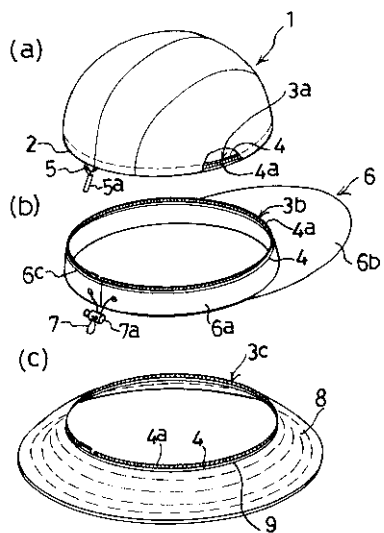
【符号の説明】

- 1 帽子本体
- 1 a , 6 d 布
- 1 b , 6 e 線
- 2 帽子本体の下縁
- 3 a , 3 b , 3 c ファスナチェーン
- 4 ファスナテープ
- 4 a ファスナ務歯
- 5 スライダ
- 5 a 引手
- 6 サンバイザー
- 6 a 帯状体
- 6 b ひさし
- 6 c 帯状体の上縁
- 7 コード
- 7 a コードストッパー
- 8 環状つば
- 9 環状つばの上縁
- 10 スポーツ帽子
- 11 つば付き帽子

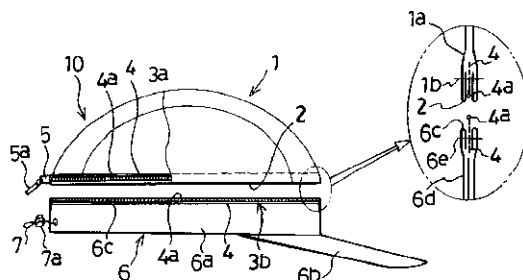
10

20

【図1】



【図2】



【図3】

